

平成27年10月2日

## 入学者選抜における評定について

大阪市立淀川中学校

平成28年度入学者選抜（現3年生）における内申書の評定については平成27年4月の大阪府教育委員会決定事項に基づき、つぎのようになります。

全国学力学習状況調査の各校結果により評定平均（5段階で記載）の目安を決定します。具体的には次の計算式にそれぞれの調査結果をあてはめます。

$$\text{評定平均の目安} = 3.22 \times \frac{\text{本校の平均正答率 (国A + 国B + 数A + 数B + 理)}}{\text{府の平均正答率 (国A + 国B + 数A + 数B + 理)}}$$

※3.22は平成28年度選抜における大阪府全体の「設定平均」です。

※「評定平均の目安」の±0.30を「評定平均の範囲」とします。

本校の平均正答率

国語A	国語B	数学A	数学B	理科
68.2	58.9	54.2	31.2	42.3

府の平均正答率

国語A	国語B	数学A	数学B	理科
74.4	64.8	64.3	41.4	50.9

本校の評定平均の範囲・・・2.47～3.07

### ◎評定の決定について

各教科の評定（5段階評価で記載）の総合計の平均が2.47～3.07の範囲になるように記載します。

ただし、各個人の評定については日頃の学校での学習の成績に基づいて決定することについて従来と変わりません。